

IRJ Weekly Report

適時開示情報（2008年1月15日～1月18日）分析

2008年1月23日

株式会社 アイ・アール ジャパン
© IR Japan, Inc. 2008



適時開示情報（2008年1月15日～1月18日）分析：要旨

<開示動向>

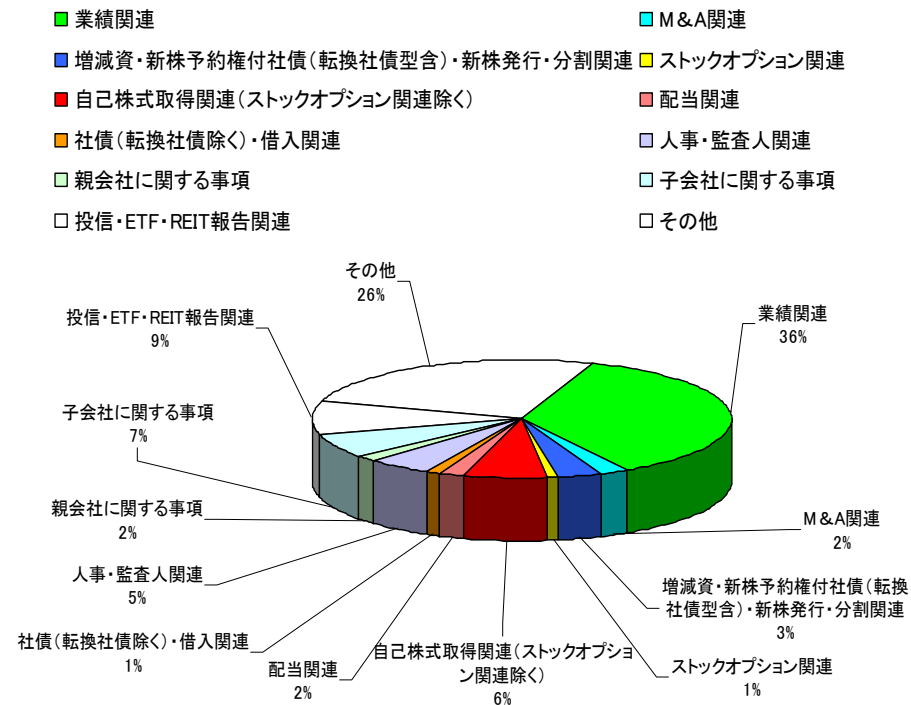
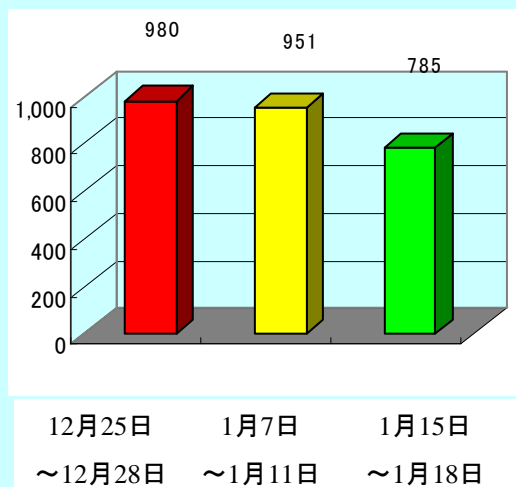
- ・ 先週（2008年1月15日～1月18日）における適時開示総数は、785本（前週比約17.5%減）となった。
- ・ 「業績関連」の全体開示比率は36%となり、前週に引き続き同水準を保っている。
- ・ 全体的に開示本数が減少するなかで、「配当関連」「親会社に関する事項」の情報開示が増加している。

適時開示情報（2008年1月15日～1月18日）分析

◆2008年1月15日～1月18日は、延べ785社が適時開示情報を掲載。

- 1月15日～1月18日における適時開示総数は785本となり、前週比約17.5%減となった。

週間別適時開示総数



- 「業績関連」の開示は、開示全体のうち36%を占めた。
- 「自己株式取得関連(ストックオプション関連除く)」の開示本数が減少し、開示比率は20%から6%となった。